

問1 明治政府が日本で最初の近代的な学校制度を発布した年はいつ？

1. 1874 2. 1873 3. 1872 4. 1871

問2 五箇条の御誓文で掲げられた、広く会議を起こして多数決で政治を決めることを表す言葉は？

1. 専制 2. 公論 3. 朝議 4. 封建

問3 1871年、明治政府が近代制度を学ぶために欧米へ派遣した使節団を何という？

1. 岩倉使節団 2. 遣唐使 3. 遣明船 4. 天正遣欧使節

問4 地租改正の際、土地の所有者に発行され、所有権を証明するために使われた書類を何という？

1. 秩禄処分 2. 地券 3. 徴兵令 4. 学制

問5 1867年に江戸幕府が朝廷へ政権を返上し、天皇中心の政治に戻ることを宣言した出来事を何という？

1. 王政復古の号令 2. 五箇条の御誓文 3. 大政奉還 4. 廃藩置県

問6 近代的な工場や産業の現場で、専門的な技能を用いて生産や開発を指導した人を何という？

1. 教育者 2. 技術者 3. 軍事顧問 4. 宣教師

問7 藩を廃止して県を置き、中央から知事を派遣して全国を直接統治した改革が行われたのは何年？

1. 1867年 2. 1871年 3. 1869年 4. 1868年

問8 戊辰戦争の終盤に、五稜郭を拠点として新政府軍に最後まで抗戦した幕府側の軍隊を何という？

1. 長州藩兵 2. 新政府軍 3. 旧幕府軍 4. 薩摩藩兵

問9 明治政府が近代化のために進めた、産業を興して生産力を高めようとする政策を何という？

1. 殖産興業 2. 地租改正 3. 学制 4. 廃藩置県

問10 「天は人の上に人を造らず」という一節で始まる、福沢諭吉が執筆した啓蒙書を何という？

1. 福翁自伝 2. 明六雑誌 3. 西洋事情 4. 学問のすゝめ

問11 1871年からの身分制度の廃止により、かつての武士・農民・職人・商人の区別がなくなったことを何という？

1. 地租改正 2. 四民平等 3. 廃藩置県 4. 学制発布

問12 1867年、江戸幕府第15代将軍として政権を朝廷に返上した人物は誰？

1. 徳川家慶 2. 徳川家茂 3. 徳川慶喜 4. 徳川家定

問13 地租改正において、地租（税金）を決定する際の基準とされた土地の価格を何という？

1. 納税額 2. 収穫量 3. 地価 4. 地租率

問14 戊辰戦争において、旧幕府軍が最後に立てこもり、激戦の末に降伏した北海道の城郭は何という？

1. 江戸城 2. 首里城 3. 二条城 4. 五稜郭

問15 大政奉還や王政復古の号令の後、新政府軍と旧幕府軍が激突した戦いを何という？

1. 会津戦争 2. 箱館戦争 3. 鳥羽・伏見の戦い 4. 上野戦争

問16 欧米諸国に並ぶ国力を養うために明治政府が掲げた、国力を高める政策の合言葉を何という？

1. 富国強兵 2. 廃藩置県 3. 文明開化 4. 殖産興業

答え合わせ・解説

問1	答え 3 1872	1872年、政府は全国的な学校制度である「学制」を発布しました。この制度により、身分に関わらずすべての子供が教育を受ける機会を得ることを目指しました。
問2	答え 2 公論	「公論」とは、五箇条の御誓文の第一条にある「広く会議を興し、万機公論に決すべし」という言葉に含まれる概念です。これは、特定の支配層だけで物事を決めるのではなく、広く会議を開き、多くの人々の意見を聞いて議論を通じて結論を出すという、近代的な民主主義の芽生えを示す方針です。
問3	答え 1 岩倉使節団	1871年、岩倉具視を全権大使とし、大久保利通や伊藤博文らが参加しました。一行はアメリカを経てヨーロッパ各国を回り、工場や議会、教育制度などを視察しました。日本が近代化するために必要な多くの知識を持ち帰りました。
問4	答え 2 地券	1873年の地租改正で、政府は土地所有者に地券を交付しました。これに基づき、地価の3%を現金で納税する仕組みとなりました。この制度は、税収を予測可能にする画期的なものでした。
問5	答え 1 王政復古の大号令	1867年12月9日、京都御所において「王政復古の大号令」が出されました。これにより、徳川将軍家の権限が完全に廃止され、天皇のもとに天皇・摂政・関白などを廃した新しい政府が置かれることが宣言されました。
問6	答え 2 技術者	彼ら技術者は、官営模範工場などで日本の作業員に最新の機械操作や設計技術を教えました。理論だけでなく、実地での教育を行うことで、日本における工業化の基礎を築く役割を果たしました。
問7	答え 2 1871年	1871年、明治政府は断固とした姿勢で廃藩置県を断行しました。従来の藩をすべて廃止して県を設置し、中央から知事を派遣することで、国家が直接国民を統治するシステムを確立しました。この改革により、江戸時代から続いた大名による領主制が完全に終わりを迎えました。
問8	答え 3 旧幕府軍	榎本武揚や土方歳三らが率いる彼らは、最新の兵器を備え、西洋式の城郭である五稜郭に立てこもって激しく戦いました。しかし、物量に勝る新政府軍に包囲され、力尽きて降伏しました。
問9	答え 1 殖産興業	政府は最新の機械や技術を輸入し、官営模範工場を建設するなどしてモデルとなる産業を育成しました。また、交通網としての鉄道や電信の整備も積極的に進め、民間企業の成長を後押ししました。
問10	答え 4 学問のすゝめ	『学問のすゝめ』は、福沢諭吉が人々に平等と学問の重要性を説くために著した書物です。「天は人の上に人を造らず」という言葉で有名で、人間は生まれながらに平等であり、自らの知性を磨くことで独立した個人となるべきだと説きました。
問11	答え 2 四民平等	「四民平等」は、かつて区別されていた士農工商の身分をなくし、すべての国民を法的に平等に扱う考え方です。これに伴い、平民の姓を持つことや、居住や職業の自由が認められるようになりました。
問12	答え 3 徳川慶喜	徳川慶喜は、政権を朝廷に返上することで徳川家を中心とした新たな政治体制を築こうと画策し、1867年に大政奉還を断行しました。これにより約260年続いた江戸幕府は終焉を迎えました。
問13	答え 3 地価	明治6年（1873年）の地租改正により、土地の生産性を評価して地価が決定されました。この地価を基に、土地の所有者が地価の3%を現金で納税する仕組みが確立されました。これにより、豊作・凶作に関わらず政府は一定の収入を確保できるようになりました。
問14	答え 4 五稜郭	五稜郭は、江戸時代末期に築造された日本初の本格的な西洋式城郭です。榎本武揚を中心とする旧幕府軍は、ここを拠点に「蝦夷共和国」の樹立を試みましたが、新政府軍の総攻撃を受けました。1869年に降伏し、戊辰戦争は完全に終結しました。
問15	答え 3 鳥羽・伏見の戦い	1868年1月、京都南郊の鳥羽・伏見で両軍が衝突しました。軍力では勝ると思われた幕府軍でしたが、薩長軍が掲げた天皇の象徴である「錦の御旗」により、新政府側が官軍と認定され、幕府軍は賊軍として敗走しました。
問16	答え 1 富国強兵	明治政府は「富国強兵」を国家の基本政策に掲げました。経済面では殖産興業を進めて資本主義の土台を作り、軍事面では徴兵令などを通じて近代的な軍隊を創設しました。